

(別添7)

事業所名 グループホーム 敬天

2 目標達成計画

作成日: 平成 23年 6月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	21	入居者間で苦手意識があり、その利用者の周りの席が空いてしまう。食堂テーブルの片方に利用者が集中してしまうので、リビングの椅子も座る位置を考慮している。	孤立や孤独感を感じず、居場所を自由に選び、過ごせるようにする。和やかに安心して日々を過ごす。	1人ひとりの表情や行動を観察し、さりげなく介入していく。 開いた席に職員が座り、会話の中で共通の話題などを見つけ、関係に配慮していく。	6 ヶ月
2	23.3	外出予定日に体調不良や不穏状態で、全員そるっての外出が難しくなった。	体調を整え、全員が楽しめる外出やイベントへの参加をめざす。	個別や少人数での外出を計画し、実施している。 菓子や食材等の買い物外出や、近場へのドライブに職員と出かける。 利用者になりたい事や行きたい所の希望を日頃の会話の中から聞き出していく	3 ヶ月
3	41	体力的に家族との外出や外泊が難しくなっている。また、家族も高齢になってきている。	できるだけ家族と馴染みの場所や行きたい所に行けるよう支援する。	家族の面会時に利用者の希望を伝えていく。 病院受診や家族会、誕生日など一緒に過ごせる時間を持てるよう支援していく。	3 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。